

各 位

上場会社名 山下医科器械株式会社
 代表者 代表取締役社長 山下 尚登
 (コード番号 3022)
 問合せ先責任者 取締役執行役員管理本部長 伊藤 秀憲
 (TEL 092-726-8200)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年7月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年5月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成23年6月1日～平成23年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,499	△44	△14	△9	△3.64
今回修正予想(B)	20,594	193	235	127	50.00
増減額(B-A)	1,095	237	249	136	
増減率(%)	5.6	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年5月期第2四半期)	18,565	30	74	△352	△138.27

平成24年5月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成23年6月1日～平成23年11月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,369	△23	△18	△7.13
今回修正予想(B)	20,491	222	121	47.49
増減額(B-A)	1,122	245	139	
増減率(%)	5.8	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年5月期第2四半期)	18,452	59	△366	△143.74

修正の理由

平成24年5月期第2四半期(累計)連結業績予想

連結につきましては、下記の個別業績予想修正が大きく影響するため、修正しております。

平成24年5月期第2四半期(累計)個別業績予想

現下の医療業界を取り巻く経営環境は、平成22年4月の診療報酬改定により若干の改善傾向は見られるものの、地域医療機関は医師不足の問題等依然として厳しい経営環境にあり、当社グループが属する医療機器販売業界における競争環境も、一層激しさを増しております。

そのような中、当社では基盤事業強化に向けて、本年度より営業本部と物流管理及び商品戦略部門を佐賀県鳥栖市のTMSセンターに集約し、顧客とのリレーション強化推進や商品物流の効率化及び仕入先メーカーと一体となった商品戦略の強化等に取り組んでおります。また、SPD(物品管理)センターを中心として、取引先に対して医療材料等の在庫管理の効率化やコスト削減提案を積極的に行い、SPD契約施設の増加によるセンター稼働率の向上をはかっております。

当第2四半期累計期間におきましては、上記取組みの効果による一般消耗品分野の売上増加と合わせ、主として急性期基幹病院における設備投資案件や機器更新案件が上期に予想以上に予算執行されたこと等による一般機器分野や低侵襲治療分野における売上増加により、期初予想を上回る見込みとなりました。

また利益面におきましては、売上増加による売上総利益の増加に加え、設備管理費や支払手数料等経費削減により、営業利益・経常利益・四半期純利益において期初予想を上回る見込みとなりました。

なお、通期業績予想(連結・個別)につきましては、設備投資案件や機器更新案件の予算執行や平成24年4月の診療報酬改定による医療材料価格への影響等不明確な要因があるため、現時点におきましては期初に発表しました予想の変更はございません。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上